



かいた 高根小学校だより 第10号 令和5年12月1日

「学校教育目標」かしこく（知）・なかよく（徳）・たくましく（体）

児童数 男子 81名 女子 84名 計 165名

## 高根小学校研究発表会

校長 原 政幸

令和5年11月17日に本校が取り組んできた学校課題研究を市内小中学校の先生方や学校関係者の方々に発表しました。本校は、令和4年度から日高市教育委員会と日高市教育研究会から研究委嘱を受けました。本校では、令和3年度より児童の実態から子ども達につけたい力を話し合い、「自ら進んでコミュニケーションをとる児童の育成」を研究テーマとしました。国語科の「話す・聞く」領域の授業研究と学校生活における言語活動の両輪で進めてきました。この取組で児童のコミュニケーション能力を高め、中学校での特別活動やリーダー育成につなげていくということもねらいました。

研究発表当日は、1年生が「きいてしらせよう」、4年生が「役わりをいしきしながら話し合おう」、5年生が「互いの立場を明確にして、話し合おう」の単元で研究授業を行いました。市内の小中学校から75名の先生方の参観がありました。子ども達は、沢山の先生方に緊張している様子もありましたが、一人一人が一生懸命に考え、話し合いをしていました。仲間の発言をよく聞いて、それをもとに新たな考えを持つようとしていく姿に確かな成長を見ました。

委嘱研究の発表会を集合型で行うのは4年ぶりで参観した先生方も積極的に授業後の研究協議に臨んでいました。先生方から寄せられた感想には、「子ども達の雰囲気も良く、生き生きと話し合いをする様子を見て、大変実りある授業だと感じた」「授業で子ども達がうまく情報機器を活用していて、教育の可能性を大きく感じた」「児童が話し合うことが大好きになっている「自ら進んでコミュニケーションをとる児童」は確実に育っている」などの言葉をいただきました。

児童の実態から「話す・聞く」の授業と日頃の言語活動の充実をねらって研究を進めてきてよかったと感じています。教室の学習は、人の話を聞き、自分の考えを話す活動で進んでいきます。コミュニケーション活動は教室の学習の土台をなす活動であり、同時にその活動そのものが言葉の学習となる大切なものです。これからも弛まず、真摯に課題に正対してまいりたいと思います。



1年生「ともだちのことしらせよう」



4年生「クラスみんなで決めるには」



5年生「よりよい学校生活のために」

## 日高市立高根小中学校 校章 校歌について

令和 6 年度に開校する日高市立高根小中学校の校章と校歌については、高根地区の学校運営協議会で協議を進めてきました。11 月 8 日に行われた学校運営協議会にて承認をえて決定しましたのでお知らせします。

### 校章



- ・中央の「高」は高根の「高」の字を表します。
- ・土台となっているのは桜の花、「学校」を表します。
- ・桜から突き出る 3 本の形は「向上心・積極性」「協力・豊かな友情」「社会的自立」が学年を追う毎に研ぎ澄まされて行くことを表します。

・「高」の字を囲んでいる台形のようなものは桜の木の幹を、下のジグザグは桜の木の根を表します。根は「高根」の根であり、これで高根と読めることとなります。

大木を支える根は、力強さの象徴という意味も込めました。

- ・若々しい桜の木の如く、地面にしっかりと根を張り「向上心」「積極性」「協力」「友情」を身に付け立派に成長していくような子どもに育ち、社会的に自立して卒業してほしい、という願いが込められています。

### 日高市立高根小中学校 校歌

一	二	三
鹿山の尾根に	豊かな自然に	歴史に古き
木々の芽萌えて	きらめく光	郷土の誇り
日高の春は	遠い筑波嶺	雨の日風の日
見渡す限り	はらかな富士が	育てた文化
今日も笑顔が	わたくしちに	苦しい事も
こたえます	呼びかける	貫いて
なかよく学ぼう	鍛えよ体	世界にはばたけ
希望を胸に	磨けよ心	正しく強く
高根 高根校	高根 高根校	高根 高根校
あふれる元氣	みんなの力	われらが誇り

・高根小学校開校以来子ども達が親しみを込めて歌ってきた大好きな校歌をベースとしました。

- ・高根小中学校の児童生徒全員が歌詞を知っていることそして、「高根小」の「小」を「校」にかえることにより高根小中学校の校歌となること。

◇この校歌をこれからも大切に歌っていきたいです。

この校章と校歌が承認された 11 月 8 日を日高市立高根小中学校の開校記念日といたします。

## なかよし音楽会

11 月 2 日に日高市文化体育館サブアリーナにおいて「日高市小・中学校なかよし音楽会」が行われました。本校からは 5 年生が参加しました。5 年生は「HEIWAの鐘」を合唱しました。一人一人が歌詞をかみしめ、丁寧に歌っていました。「ぼくらの生まれたこの地球に奇跡を起こしてみないか 拳をひろげてつなぎゆく 心はひとつになれるさ 平和の鐘は君の胸に響くよ」この言葉が 5 年生の澄んだ歌声に乗って聞いている人々に伝わりました。審査の先生も講評で、歌詞がよく伝わる素晴らしい歌でしたとほめていました。平和の鐘が世界中に響いてほしいです。



### 日高市青少年の主張大会

11 月 19 日、高麗の郷において日高市青少年の主張大会が行われました。4 年生の関根さんが小学生の部に出場しました。関根さんは「ぼくと野球」という題名で野球に対する思いや将来への展望を堂々と主張しました。たいへん立派な主張で、市 P T A 連合会長賞を受賞しました。自分の思いや考えを文章にして主張することはとても意義のあることです。



### ハートフル・レッズ

11 月 6 日に浦和レッズ ハートフルクラブが来校しました。6 年生を対象にサッカー殿堂の落合博キャプテンの講話と、コーチによるサッカー実技とゲームを行いました。「一生懸命やること、思いやること、互いに楽しむこと、考えることから逃げない」大切さを学びました。

